

敬語の基本を整理しよう

図解・基礎

図解 | 敬語は「だれの動作か」「だれにいていないか」で考えよう

尊敬語

① だれの動作？

相手・先生・目上の人などの動作

② どう言う？

その人の動作や状態を
高めて表す

例：先生が来る → 先生がいらっしゃる

謙譲語

① だれの動作？

自分・自分側の人の動作

② どう言う？

自分側をへりくだって
相手を立てる

例：私が先生に言う → 私が先生に申し上げる

丁寧語

① だれにいていない？

聞き手に対していていないに言う

② どう言う？

「です・ます」などで
いていないに伝える

例：今日は雨だ → 今日は雨です

見分ける順番：① 動作をするのはだれかをたしかめる → ② 相手や目上の人などの動作なら尊敬語、自分・自分側の人の動作なら謙譲語を考える → ③ 「です・ます」などの丁寧語も入っているか確かめる

敬語は誰を立てる言葉？

問1 図解を見て、正しいものの記号を○で囲みなさい。図解では、尊敬語は「相手や目上の人など→その動作・状態を高める」、謙譲語は「自分・自分側の人→自分側の動作をへりくだって相手を立てる」、丁寧語は「話し手→聞き手に丁寧に伝える」と整理します。

尊敬語と謙譲語を見分けるとき、最初に確かめることとして最も適切なものはどれですか。

ア 文の長さ **イ** 動作をするのは誰か **ウ** 漢字の数

3種類の敬語

問2 説明を読んで、正しいものの記号を○で囲みなさい。尊敬語は相手や目上の人などの動作・状態を高める表現、謙譲語は自分や自分側の人の動作をへりくだって相手を立てる表現、丁寧語は聞き手に丁寧に伝える表現です。

「先生がお帰りになる」の「お帰りになる」は、どの種類の敬語ですか。

ア 尊敬語 **イ** 謙譲語 **ウ** 丁寧語

基本の言い換え

問3 説明を読んで、空欄に入る敬語を書きなさい。「見る」は、相手や目上の人などの動作なら「ご覧になる」、自分の動作なら「拝見する」と言い換えます。

先生が作品を見る場合、「先生が作品を（ ）」と表します。

ミニチェック

問4 正しいものの記号を○で囲みなさい。

「この本は私の本です」の「です」は、どの種類の敬語ですか。

ア 尊敬語 **イ** 謙譲語 **ウ** 丁寧語

尊敬語・謙譲語・丁寧語を見分けよう

基礎～標準

敬語の種類を見分ける

問1 【 】内の敬語の種類として正しいものの記号を○で囲みなさい。

先生は先ほど【お帰りになった】。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

問2 【 】内の敬語の種類として正しいものの記号を○で囲みなさい。

私は先生の作品を【拝見した】。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

問3 【 】内の敬語の種類として正しいものの記号を○で囲みなさい。

明日は校外学習【です】。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

問4 【 】内の敬語の種類として正しいものの記号を○で囲みなさい。

校長先生がそう【おっしゃった】。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

誰の動作か考える

問5 場面に合う表現の記号を○で囲みなさい。

生徒が担任の先生について別の先生に話します。最も適切なのはどれですか。

ア 担任の先生が明日の会議にいらっしゃる イ 担任の先生が明日の会議に伺う ウ 担任の先生が明日の会議に参る

問6 場面に合う表現の記号を○で囲みなさい。

自分が先生の研究室へ行くことを先生に伝えるとき、最も適切なのはどれですか。

ア 研究室へいらっしやいます イ 研究室へ伺います ウ 研究室へお越しになります

問7 場面に合う表現の記号を○で囲みなさい。

生徒が担任の先生について別の先生に話します。最も適切なのはどれですか。

ア 担任の先生が資料を拝見する イ 担任の先生が資料をご覧になる ウ 担任の先生が資料を伺う

問8 場面に合う表現の記号を○で囲みなさい。

自分が先生の話聞いたことを先生に伝えるとき、最も適切なのはどれですか。

ア お話を伺いました イ お話をおっしゃいました ウ お話をご覧になりました

場面に合う敬語に言い換えよう

基礎～標準

尊敬語に言い換える

問1 【 】内の言葉を尊敬語に直しなさい。

先生がこの資料を【見る】。

問2 【 】内の言葉を尊敬語に直しなさい。

先生がそのように【言った】。

問3 【 】内の言葉を尊敬語に直しなさい。

校長先生が会場へ【来る】。

謙譲語に言い換える

問4 【 】内の言葉を謙譲語に直しなさい。

私は先生の作品を【見る】。

問5 【 】内の言葉を謙譲語に直しなさい。

私は先生の研究室へ【行く】。

問6 【 】内の言葉を謙譲語に直しなさい。

私は先生にお礼を【言う】。

文全体を丁寧にする

問7 文の意味を変えずに丁寧な言い方に直しなさい。

今日は寒い。

問8 文の意味を変えずに丁寧な言い方に直しなさい。

この本は私の本だ。

敬語を正しく使い分けよう

発展応用

敬語の誤りを直す

問1 【 】内の誤った敬語を、場面に合う表現に直しなさい。

先生が先ほど【申しました】。

問2 【 】内の誤った敬語を、場面に合う表現に直しなさい。

私は先生の作品を【ご覧になりました】。

問3 【 】内の誤った敬語を、場面に合う表現に直しなさい。

先生はその資料を【拝見しました】。

会話に合う敬語を選ぶ

問4 会話の場面に最も合う表現の記号を○で囲みなさい。

生徒会の係が担任の先生に、来校した講師がもう帰ったかを尋ねます。

ア 講師の先生はもうお帰りになりましたか イ 講師の先生はもう参りましたか ウ 講師の先生はもう伺いましたか

問5 会話の場面に最も合う表現の記号を○で囲みなさい。

生徒が先生に、自分が校長先生へ作品を見せる予定を伝えます。

ア 校長先生に作品をお見せします イ 校長先生が作品をご覧になります ウ 校長先生に作品を拝見します

問6 会話の場面に最も合う表現の記号を○で囲みなさい。

生徒が先生に、自分が校長先生へ資料を渡したことを伝えます。

ア 校長先生に資料をお渡ししました イ 校長先生が資料をお渡しになりました ウ 校長先生に資料をいただきました

敬語を組み合わせる

問7 【 】内の二つの表現について、それぞれ敬語の種類を答えなさい。

先生はすぐに【お帰りになり】【ます】。

お帰りになり

ます

問8 【 】内の二つの表現について、それぞれ敬語の種類を答えなさい。

私は先生の資料を【拝見し】【ます】。

拝見し

ます

敬語 定期テスト対策

定期テスト対策

敬語の判別

問1 【 】内の敬語の種類として正しいものの記号を○で囲みなさい。

先生が昼食を【召し上がる】。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

問2 【 】内の敬語の種類として正しいものの記号を○で囲みなさい。

私は先生に予定を【伺う】。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

言い換え

問3 【 】内の言葉を尊敬語に直しなさい。

先生がその本を【読む】。

問4 【 】内の言葉を謙譲語に直しなさい。

私は校長先生に【会う】。

空欄補充

問5 空欄に入る最も適切な表現の記号を○で囲みなさい。

校長先生はその知らせを（ ）。

ア ご存じです イ 存じています ウ 伺います

問6 空欄に入る最も適切な表現の記号を○で囲みなさい。

私は先生から資料を（ ）。

ア いただきました イ 召し上がりました ウ おっしゃいました

誤用訂正

問7 【 】内の誤った敬語を、場面に合う表現に直しなさい。

私は来校した講師を玄関まで【お送りになりました】。

問8 【 】内の誤った敬語を、場面に合う表現に直しなさい。

校長先生はその予定を【存じています】。

総合問題

問9 場面に最も合う表現の記号を○で囲みなさい。

生徒が来校した講師に、自分が教室まで案内することを伝えます。

ア 私が教室までご案内します イ 私が教室までご案内になります ウ 私が教室までいらっしゃいます

問10 【 】内の二つの表現について、それぞれに含まれる敬語の種類をすべて答えなさい。

先生が【お作りになった】資料を、私は【拝見しました】。

お作りになった 拝見しました